

2022年度 日本工学院専門学校											
放送芸術科											
インターンシップ											
対象	2 年次	開講期	通年	区分	選択	種別	実習	時間数	120	単位	8
担当教員	長濱和久			実務 経験	有	職種	ディレクター/プロデューサー				
担当教員紹介											
長濱：放送業界で製作業務に従事していた ディレクター・プロデューサー											
授業概要											
当講座は、学校における実習では体験できない映像制作現場での体験を授業の一環として行い、リアリティのある体験を通して業務を理解することが目的である。											
到達目標											
実務の中で映像制作業務を理解する											
授業方法											
職場体験は、各種企業に提供いただく＜現場見学＞あるいは短期の＜アルバイト＞、文科省公認の＜映画制作インターンシップシステム＞を利用することが一般的である。これら以外に就職採用を目的としない、純粋なインターンシップを学生が希望する場合、当科目設定を選択し、120時間の設定時間を利用し指定企業へのインターンシップを実施する。企業からの報告書等を元に判定するものである。											
成績評価方法											
企業からの勤務状況報告にて評価											
履修上の注意											
この授業を選択した学生は、より積極的な意識で受講してほしい。授業時数の4分の3以上の出席に該当する勤務実態が確認されない場合定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
特になし											
回数	授業計画										
第1回	企業での指定業務① 指示される業務を行い、映像制作現場を理解する①										
第2回	企業での指定業務② 指示される業務を行い、映像制作現場を理解する②										
第3回	企業での指定業務③ 指示される業務を行い、映像制作現場を理解する③										
第4回	企業での指定業務④ 指示される業務を行い、映像制作現場を理解する④										
第5回	企業での指定業務⑤ 指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑤										

2022年度 日本工学院専門学校		
放送芸術科		
インターンシップ		
第6回	企業での指定業務⑥	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑥
第7回	企業での指定業務⑦	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑦
第8回	企業での指定業務⑧	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑧
第9回	企業での指定業務⑨	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑨
第10回	企業での指定業務⑩	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑩
第11回	企業での指定業務⑪	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑪
第12回	企業での指定業務⑫	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑫
第13回	企業での指定業務⑬	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑬
第14回	企業での指定業務⑭	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑭
第15回	企業での指定業務⑮	指示される業務を行い、映像制作現場を理解する⑮